

Technical Newsletter

#tnl2016-0029j

1 / 2

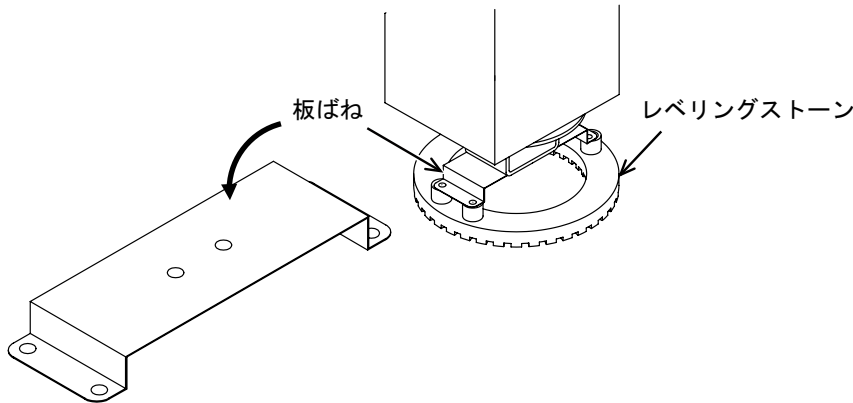
DFG8340, 8540, 8560 / DGP8760 / DFP シリーズ / DTG シリーズ 定期交換のお願い 【チャックテーブル洗浄ユニットの板ばね】

対象機種

シリーズ名	対象機種
DFG	DFG8340 DFG8540 DFG8560
DFP	DFP8140 DFP8160
DGP	DGP8760
DTG	DTG8440 DTG8460

チャックテーブル洗浄ユニットの板ばねについて

チャックテーブル洗浄ユニットのレベリングストーンを保持している部品です。下記の形状と異なる板ばねが搭載されている場合、本書に記載の部品、および交換手順では交換できません。弊社にご連絡ください。



1年ごとの定期交換のお願い

板ばねの経年劣化に起因する破損を予防するため、定期交換（1年ごと、チャックテーブル洗浄ユニットのレベリングストーンとの同時交換）を推奨します。

板ばねが破損した場合、適切に保持されなくなったレベリングストーンや破損した板ばねが、チャックテーブルを傷つけるおそれがあります。

定期交換となることでお客様にはご不便をおかけ致しますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

交換部品のパーツ No.

交換手順は次ページをご参照ください。

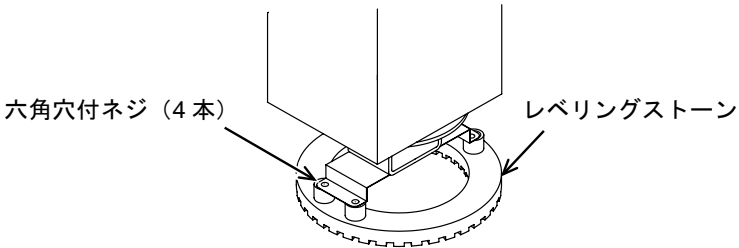
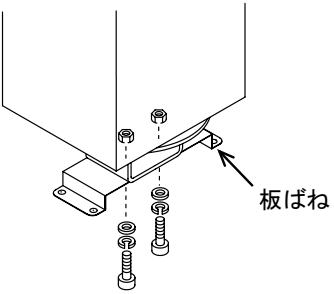
品目	DISCO Part ID	個数
板ばね	SPRING LJLX-910000-0	1

Technical Newsletter

#tnl2016-0029j

2 / 2

洗浄ユニットのレベリングストーン、および板ばねの交換手順

ステップ	手順
1	イニシャルを実行します。
2	機械の電源を遮断します。
3	機械背面のブレーカレバーを「OFF」にして、錠前などでブレーカレバーをロックアウト/タグアウトします。
4	設備側の供給電源を遮断します。
5	機械右側の研削部/加工部サイドカバーを開きます。 ・ DGP8760 の場合は機械左側の加工部サイドカバーを開きます。
6	六角穴付ネジ (M4×4 本) を外して、レベリングストーンを取り外します。 ・ レベリングストーンを落下させないように、下から手で支えてください。 
7	六角穴付ネジ (M4×2 本) を外して、板ばねを取り外します。 ・ 板ばね、ネジ、座金類、ナットを落下させないように注意してください。 
8	新しい板ばねを取り付けて、六角穴付ネジ (M4×2 本)、ばね座金、平座金、およびナットで固定します。
9	新しいレベリングストーンを取り付けて、六角穴付ネジ (M4×4 本) で固定します。
10	機械右側の研削部/加工部サイドカバーを閉じます。 ・ DGP8760 の場合は機械左側の加工部サイドカバーを閉じます。
11	メンテナンスマニュアルの E 章 [洗浄ユニットのストローク調整] を参照して、レベリングストーンのスロークの調整を行います。

お問い合わせ

本件についてのお問い合わせは、弊社営業担当またはカスタマーエンジニアまでお願いいたします。